

□ 要請番号 (JL50623A33)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
エチオピア	G183 幼児教育		個別	新規	2年	・ 2024/1 ・ 2024/2 ・ 2024/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

イエカ・テララ幼稚園

3) 任地 (アディスアベバ) JICA事務所の所在地 (アディスアベバ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

首都アディスアベバのイエカサブシティ(区)にある公立小学校附属の幼稚園。園児数約1,900名の大規模となり教員数は45名。エチオピアの幼稚園はKG1~KG3の3年制で概ね4~6歳の園児が在籍している。アムハラ語(国語)、英語(アルファベット)、算数(数字)の授業カリキュラムが定められており、授業には現地公用語であるアムハラ語が用いられている。同校へのJICA海外協力隊の派遣は今回が初めてとなるが、同敷地内にある小学校からは2代目の理科教育隊員も要請されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

2010年に改訂されたエチオピアの就学前教育カリキュラムでは、遊びを通した学び(Play-Based Education)を推進する教育方針が打ち出された。これに伴い、園児が楽しんで学べる環境作りの重要性が少しずつ浸透して来てはいるものの、未だ幼稚園は小学校入学準備機関としての意味合いが強く、英語やアムハラ語、算数と言った教室での学習授業が重要視されている。配属先園長や教員はPlay-Based Educationの重要性は理解しているものの、教材の作り方や実践方法の知識が不足しているため、隊員から日本で行われているPlay-Based Education手法の共有などを通して実践方法を学びたいという期待が寄せられている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

隊員は、同僚幼稚園教諭と共に、以下の活動に取り組む。

- 1.遊びや創作活動を取り入れた保育の実践。
- 2.現地で入手可能な材料を使用した教材の紹介や作成支援。
- 3.日本の情操教育や教育方法学等の紹介。
- 4.読み書き指導の支援等。
- 5.必要に応じて他の幼稚園に派遣されている隊員と連携した活動や周辺園の巡回指導の実施。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室(幼児用椅子、机、黒板)、遊具(滑り台、シーソー、ブランコ、回転遊具)、手洗い場、手作り教材(玩具、数学教具、文字教具、生活教具等)、お絵描き帳等

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚
同僚幼稚園教諭:17名(うち男性教諭1名)、年齢は30代。
学歴は、短大～大卒。
経験年は、4～15年程度。
活動対象者:KG1～KG3(4～6歳児)の園児1,900人。
8クラスあり、55人～56人/クラス。

5) 活動使用言語

その他

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(幼稚園教諭)
(保育士)

[学歴]：() 備考：

[性別]：(女性) 備考：配属先の強い要望のため

[経験]：(教員経験) 3年以上 備考：同僚への指導が必要なため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖冬季少雨気候) 気温：(9～27℃位) [電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可 無線) [水道]：(安定)

【特記事項】

活動使用言語および生活使用言語はアムハラ語となる。アムハラ語は現地到着後、現地訓練にて学習。水道は安定しており、電気は毎日1時間程度停電。保育士資格は保有していなくても応募可。同敷地内の小学校からも要請(理科教育)が出ている。